

生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業

1 趣 旨

本格的な実用化・産業化の段階を迎えたバイオ産業は、次世代を担う産業として注目されており、バイオテクノロジー分野の研究成果の実用化・産業化が重要となっている。「バイオテクノロジー戦略大綱（平成14年12月策定）」や総合科学技術会議ベンチャープロジェクトチーム報告書においても、融合分野の研究開発等の推進を図ることが重要とされている。また、これらの研究開発を推進するに当たり、産学官が連携を図ることにより、優れた研究成果の創出や研究の効率化、社会還元のスPEED化が一層進むことが期待されている。

こうした情勢を踏まえ、バイオテクノロジー等生物系先端技術による新産業の創出のための産学官連携による研究開発について引き続き実施するとともに産学官連携を強化し事業効果の向上を図る。

2 内 容

(1) 研究開発実施事業

①異分野融合研究開発型

産学官の連携による異分野融合型研究を行う研究共同体（コンソーシアム）から課題を公募し委託研究により実施

研究費：1課題当たり年間9.5千万円程度（間接経費を含む。）

研究実施期間：原則5年間

②起業化促進型

独創的な発想や研究シーズを活かしてバイオベンチャー創出を目指す独法、民間企業等の研究者に対し、実用化に必要な研究資金を供給

研究費：1課題当たり年間2.6千万円（間接経費を含む。）

研究実施期間：2年以内

(2) 研究支援事業

研究開発実施事業の提案を活発化し、研究の質を高めるとともに、研究成果を活用した生物系産業創出を促すため、①産学官連携推進のための交流会の開催、情報収集・発信の強化及びネットワークの構築等、②ベンチャー企業の設立・運営に必要な資金、特許、経営等の総合的なマネジメントに関する個別相談窓口の設置等の活動を強化する。

3 実施期間 上記2の(1) ①平成15年度～、②平成16年度～
上記2の(2) 平成16年度～

4 平成18年度概算決定額 2,337(2,670)百万円

(担当課：農林水産技術会議事務局 先端産業技術研究課)